

県内主要小売店6月上高

4社が前年上回る

県内に拠点を置く主要小売店5社の6月上高実績(全店売上高)は、4社が前年同月上回った。気温が上がって夏物商材が好調だったことに加え、スーパーでは備蓄米などコメの売れ行きが良かった。バローは既存店を含め売り上げが伸長。備蓄米を県内で初めて販売した効果もあってコメの売り上げが増加した。既存店はリニュー

アル店舗が好調で、店内調理のデザートやすしが売れた。Vドラッグは気温の上昇で制汗剤やUV関連の商品、殺虫剤が堅調。ホームセンターはプロ向けの空調服、保冷剤が好調だった。セリアは消費者の節約志向でメーク用品や清掃品、マスクといった消耗品が好調。保冷バッグや日焼けを防ぐアームカバーなど夏物商材も売れた。

県内主要小売店
6月上高実績

	売上高		客数
	全店	既存店	
バロー	7.0	3.5	0.6
Vドラッグ	3.9	0.1	▲4.7
ホームセンターバロー	2.2	1.8	▲5.6
セリア	3.5	1.0	1.6
ヒマラヤ	▲1.9	▲4.7	

※数字は前年同月比の増減率。▲はマイナス。空欄は非開示

ヒマラヤはシューズが好調で、アパレルは前年並みだったが、ゴルフ用品は梅雨の影響で低調だった。